

平成26年度全国安全週間

【全国】 みんなでつなぎ 高まる意識 達成しようゼロ災害

【当社】 自分のため みんなのため 家族のため 目指そうゼロ災害

… 本週間:7月1日~7日・準備期間:6月1日~30日 …

- 社長メッセージ -

平成 26 年度全国安全週間を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。平素は当社の事業活動並びに労働災害防止活動に対し、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

平成 25 年度の建設業における死亡災害は前年比 25 人減の 342 人でしたが、休業 4 日以上の死傷災害は、平成 23 年から 3 年連続で増加という結果になっております。建設業では「墜落・転落」「建設機械」「倒壊・崩壊」が「三大災害」とされておりますが、県内では特に「墜落・転落」による死亡災害が増加傾向にあります。土木工事においては梯子やトラックの荷台からの「墜落・転落」が多発しており、その対策が最優先課題になっております。

今後は、震災復興や東京オリンピックに向けた工事量の増加が見込まれており、技能労働者の不足や資材の不足などが喫緊の課題となっております。このため、労働災害の発生につながることをないよう十分な対策が必要であります。

当社では平成 25 年度の労働災害はゼロ件でありました。しかしながら、重大災害につながる危険は、日々の作業の中に多く潜んでおります。決められた手順を守り、ムリのない作業を心掛け、労働災害の撲滅を目指してまいりましょう。また、「熱中症予防」及び「一酸化炭素中毒予防」に対する教育を強化し、更なる安全衛生水準の向上に努めたいと考えております。

本年の全国安全週間におけるスローガンは「**みんなでつなぎ 高まる意識 達成しようゼロ災害**」であります。当社では「**自分のため みんなのため 家族のため 目指そうゼロ災害**」を本年のスローガンとして「労働災害ゼロ」の達成に向けて下記の事項を実施してまいります。

1. 「リスクアセスメント」の有効活用と「建設業労働安全衛生マネジメントシステム (COHSMS)」の構築に取組み更なる安全衛生管理の充実を図る。
2. 「危険予知訓練 (KYT)」「ツールボックスミーティング (TBM)」「指差し呼称」の徹底を図り「ヒューマンエラーの撲滅」「労働災害の撲滅」を目指す。
3. 「重機災害の撲滅」に向けて「車両系建設機械の点検」「有資格者の配置」「作業半径内立入禁止」「誘導者の配置」「昇降時のエンジン停止」を確実に「月次安全パトロール」で実施状況を確認する。
4. 「安全衛生計画」に基づいた安全衛生教育を継続的に実施し、ビジネスパートナーの皆さまにも積極的な参加を呼びかけ安全衛生意識の高揚を図る。

各職場における皆様には、本週間での当社の週間行事を確実に実施し、実効ある労働災害防止活動を積極的に推進されますことをお願い申し上げ、本年の全国安全週間におけるメッセージといたします。



平成 26 年 7 月 1 日
不二公業株式会社
代表取締役 小原 智